CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 |使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)海老名Ⅱ計画	階数	地上9F
建設地	海老名市中央四丁目1561-1、1564-1、1569-1	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	266 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年6月 予定	評価の実施日	2025年3月26日
敷地面積	2,543 ㎡	作成者	(株)ﾍﾞﾙﾌﾗｯﾂｰ級建築士事務所
建築面積	945 ㎡	確認日	2025年3月26日
延床面積	5,553 ㎡	確認者	(株)ﾍﾞﾙﾌﾗｯﾂｰ級建築士事務所

1-2 外観

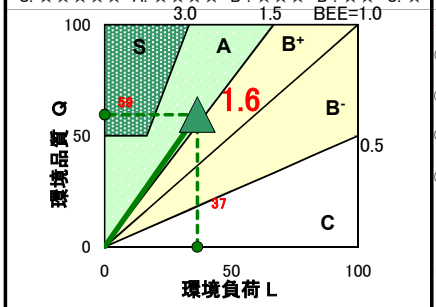
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.6 ★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★

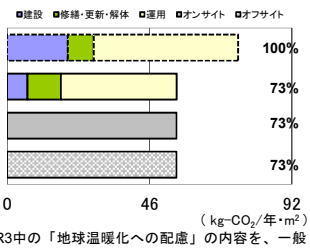


2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

☆☆☆★★

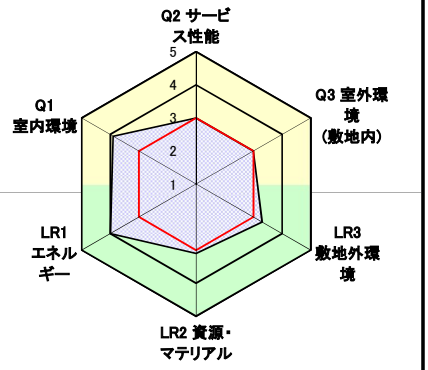
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

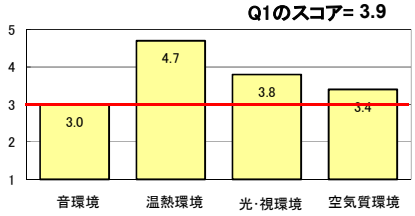
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



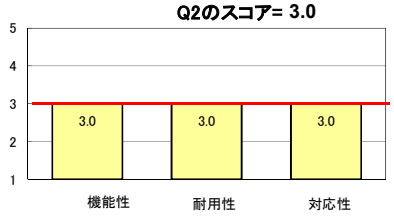
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.3

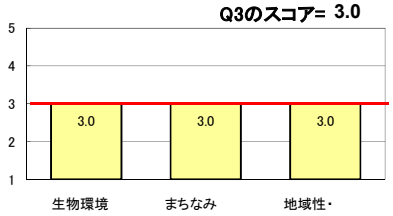
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.9



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.0

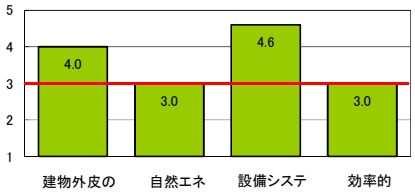


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.0

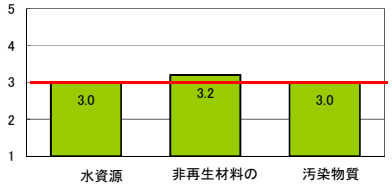


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.5

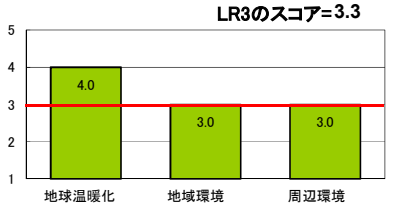
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.0



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.1



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.3



3 設計上の配慮事項

総合

・小田急小田原線海老名駅からﾊﾞｽで7分、徒歩12分の第二種住居地域に、共同住宅を9F・RC造で計画した。

その他

ー

Q1 室内環境

・住戸の昼光制御を庇とカーテンで行う計画としている。
・建築材料は、JIS･JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。

Q2 サービス性能

・劣化等級3相当の構造計画としている。

Q3 室外環境（敷地内）

-

LR1 エネルギー

・共用部はLED照明を設け、省エネルギー性を考慮している。
・断熱等級5相当の外皮性能を確保している。

LR2 資源・マテリアル

・LGSを採用することに依り、躯体と仕上材が容易に分別可能となっている。

LR3 敷地外環境

・ライフサイクルCO2排出率73%としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される